

銘柄分析レポート：ひふみ投信の投資銘柄

1. はじめに

「ひふみ投信」という株式ファンドがあります。TOPIXに対して、好調なパフォーマンスを示しています（下図）。

また、このファンドの運用方法は、私たち個人投資家にとって、たいへん参考になります。

- TOPIXをベンチマークとせず、右肩上がりの運用を目指している
- 相場下落が予想される局面では、株式の組入比率を50%まで低めることができる
- 腐敗の進む大企業ではなく「成長企業だけ」を投資対象とする

ファンドマネジャーは、中小型成長株の運用を長年手掛けてきた藤野英人氏。22年間で延べ5,000社、5,500人以上の経営者に直接取材を行っています。1999年には500億円を2,800億円にまで増やし、カリスマファンドマネジャーと謳われました。

今回の銘柄分析レポートでは、ひふみ投信の投資銘柄を取り上げます。カリスマファンドマネジャーのお眼鏡にかなった銘柄を研究してみるのも、悪くないアイデアです。

★ひふみ投信 基準価格推移

